

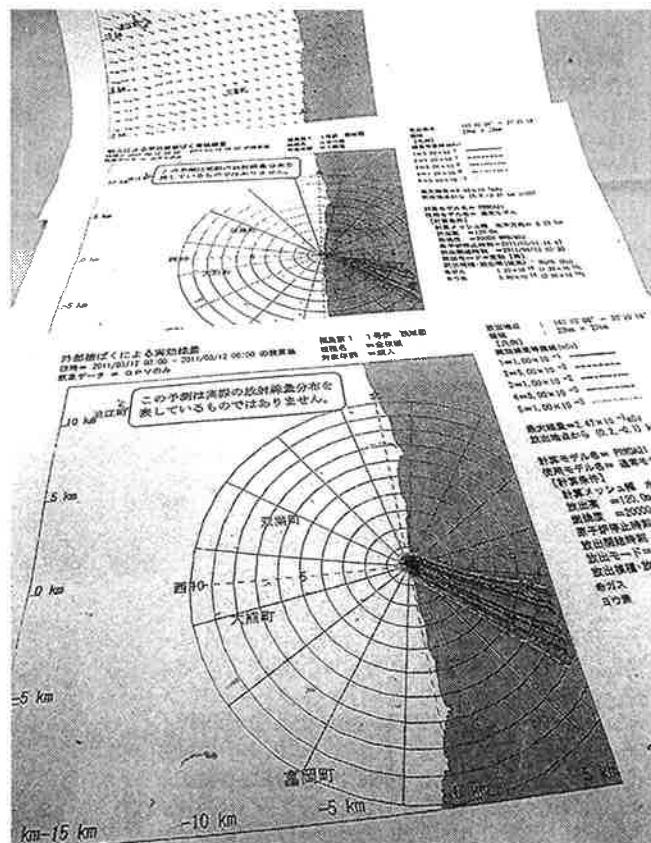
## SPEEDIの予測図

東京電力福島第一原発でメルトダウンや水素爆発が次々と起きた三月十一日から十六日までの間、國民に隠し続けた國の緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム(SPEEDI)の予測図が一度だけ首相官邸に届けられた。配信時間は十二日午前一時十二分。菅直人首相は同日朝、原発を視察している。周辺住民が放射能を浴び続ける中、首相は自分の身を守るために重要な情報を利用したのではないか。そんな疑問も浮かんでくる。(佐藤圭)

問題の予測図は、外部性物質の放出を仮定して被ばくによる放射線量試算した。これらによるや、甲状腺に放射性ヨウと、放射性物質は、原発種類。目的は1号機で、どうだったか。海江田万原子炉格納容器の内部圧力を下げるペント(排気)を三月十二日午前三時半から開始した場合の影響確認だった。原子炉時十分、陸上自衛隊の生データが得られなかつたため、一定量の放射トが実施されたのは、首

# 首相视察前 一度だけ官邸に

# 一度だけ官邸に



菅首相の下に届けられたSPEEDIの予測図。誰のために使われたのか

相が原発を離れた後だつた。政府関係者らの話では、首相が現地で東電にペントを促したことになっているが、野党は、首相の視察がペントを遅らせた可能性に言及している。

予測図を官邸に届けた官邸にファックス送信した。保安院は、政府の原

子力災害対策本部の事務

一月一日付、「こちら特報部」について「官邸の状況は分からぬが、情報提供は一度だけだった」と説

局として官邸に報告した格好となっている。

保安院は十一日から十六日昼ごろまでの間、文部科学省の委託でSPE

EDIを運営する原子力

安全技術センター(東

京)から計四十回、予

測図の配信を受けてい

る。保安院の前川之則原

子力防災課長は、官邸に一度だけ報告した経緯に

ついて「官邸の状況は分

からぬが、情報提供は一度だけだった」と説

る。

政府は、SPEEDI

情報を「社会に混乱を招く」との理由で原則非公開してきたが、四月十九日付「こちら特報部」は「官邸が公表を止めた」と指摘。結局、政府は今月一日、「公表が遅れたことを心よりおわびする」(細野豪志首相補佐官)と陳謝した上で、順次公開を始めている。

衆院科学技術特別委員長の川内博史衆院議員(民主)は「首相は、放射性物質が海側に飛ぶことを確認してから原発に行つたことになる。自分の視察のためにはSPEEDIを使ったのに、住民の避難には全く活用しなかった。首相は自分のことしか考えていない」と批判する。

## 「住民の避難には活用しなかったのに」

明。官邸にSPEEDI端末がないことには「SPEEDIの情報は、専門家が使うものだ。情報を集約する役目の官邸に置く必要はない。無用の長物になる」と主張する。

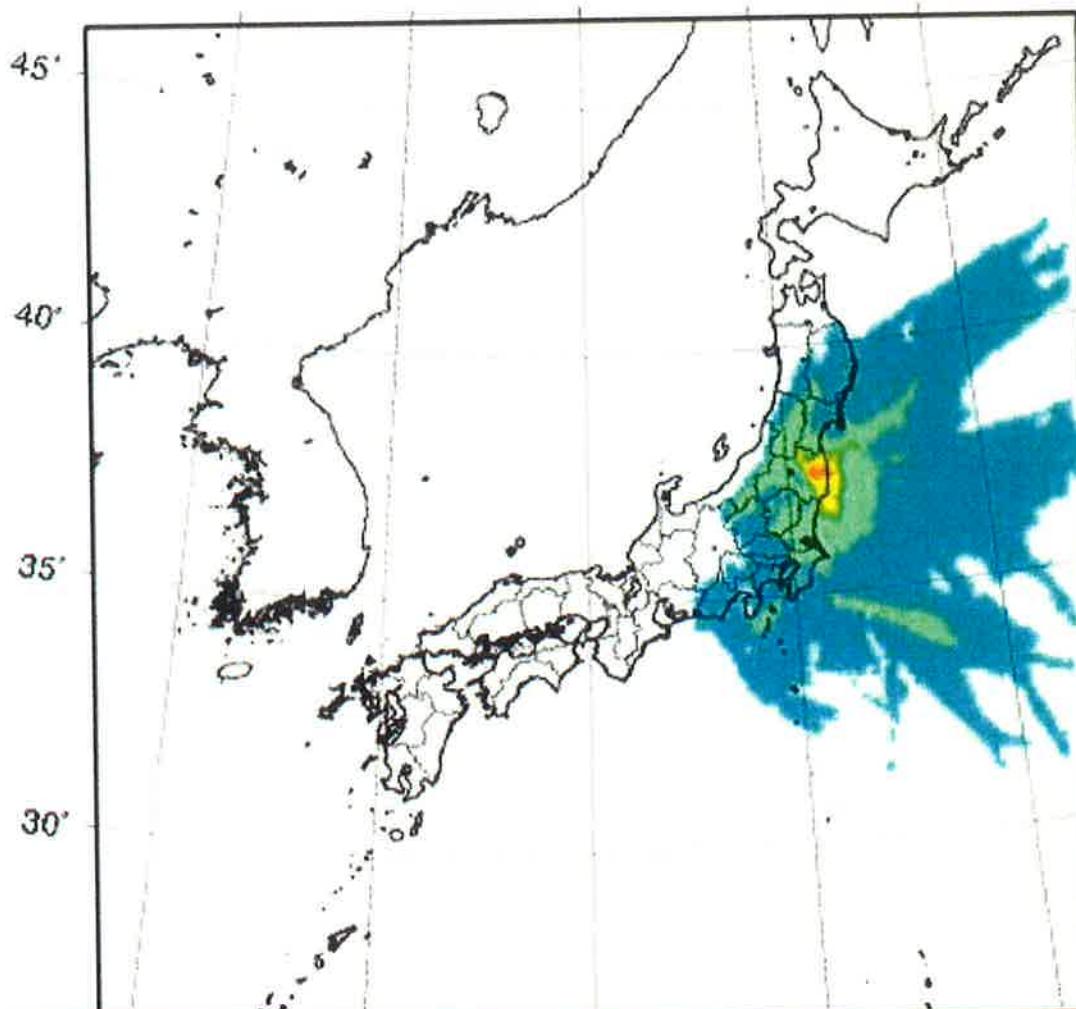
衆院科学技術特別委員長の川内博史衆院議員(民主)は「首相は、放射性物質が海側に飛ぶことを確認してから原発に行つたことになる。自分の視察のためにはSPEEDIを使ったのに、住民の避難には全く活用しなかった。首相は自分のことしか考えていない」と批判する。

原子力災害対策本部事務局(原子力安全・保安院)におけるSPEEDI計算図形一覧(平成23年3月11日～16日)

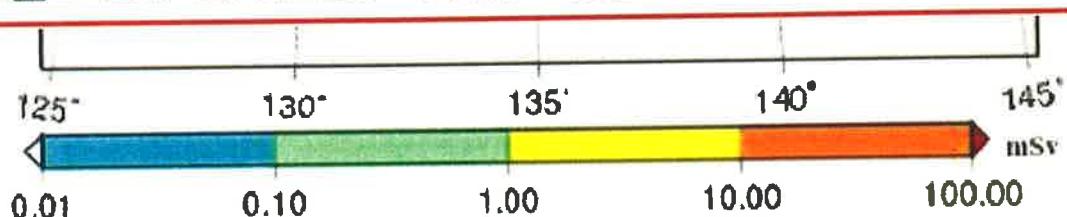
項	期日	配信時間	対象炉	放出量 根拠	風速 場	大気 中濃度	空 間 線 量 率	地表 蓄積 量	外 部 被 ば く	甲 状 腺	枚 数	広 域	備考	解説	
1	3月 11日	21:12	福島 第1-2 号	①(仮想 事故)	1				1	1	3		12日3時半放出開始、1時間放出3時間積算	2号機イベントを仮定した影響確認のため	
2	3月 12日	1:12	福島 第1-1 号	①(仮想 事故)	1				1	1	3		12日3時半放出開始、1時間放出3時間積算	1号機イベントによる影響確認のため	
3	3月 12日	3:38	福島 第1	二	5						5		12日12時～13日0時の風速場	風速場確認のため	
4	3月 12日	3:53	福島 第1-1 号	①(仮想 事故)					1	1	2		12日12時放出開始、1時間放出12時間積算	1号機イベントによる影響確認のため	
5	3月 12日	6:07	福島 第1-1 号	③	1				1	1	3		12日13時放出開始、6時間積算	1号機格納容器破損による影響確認のため	
6	3月 12日	6:46	福島 第1-1 号	③					1	1	2		12日13時放出開始、6時間積算	1号機格納容器破損による影響確認のため	
7	3月 12日	7:27	福島 第1-1 号	③	1				1	1	3		12日13時放出開始、6時間積算	1号機格納容器破損による影響確認のため	
8	3月 12日	10:18	福島 第1-1 号	①(重大 事故)	4				1	1	6		12日9時放出開始、3時間積算	1号機格納容器破損による影響確認のため	
9	3月 12日	11:54	福島 第1	二	4						4		12日12時～15時の風速場	風速場確認のため	
10	3月 12日	12:09	福島 第1-1 号	①(仮想 事故)	4				1	1	1	7		12日12時放出開始、1時間放出3時間積算	1号機イベントによる影響確認のため
11	3月 12日	13:42	福島 第1	①(重大 事故)	4				1	1	1	7		12日14時放出開始、1時間放出3時間積算	1号機イベントによる影響確認のため

2012年8月27日参議院東日本大震災復興特別委員会配布資料  
国民の生活が第一 はたともこ <原能安全保安院HPよりはたともこ事務所作成>

## 事故発生から2ヶ月間の外部被ばく実効線量の試算



この結果は、あくまでも計算シミュレーションであり、暫定的な放出率に基づくものであることから、実際の線量を保証するものではない。



2012年8月27日参議院東日本大震災復興特別委員会配布資料  
国民の生活が第一 はたともこ <(独)日本原子力研究開発機構HPより  
(はたともこ事務所作成)>